
韓國日本言語文化學會

2022年度 秋季國際學術大會

● 日 時：2022年 10月 22日(土) 9:30~20:00 --- 學術大會

10月 23日(日) 9:00~12:00 --- 運營委員會・任員會議

● 場 所：濟州漢拏大學校 (錦湖世界教育館 A洞)

▶ 日程 ◀

* 09:20~09:40 登錄 國際經營學科講義室 609號

* 09:40~10:00 開會式 國際經營學科講義室 609號

開會辭：金賢廷(會長・白石大) 司會：片龍雨(總務理事・全州大)

歡迎辭：林昌奎(濟州漢拏大・產學協力團長)

* 10:00~10:40 基調講演：牟世鍾(編輯委員長・仁荷大) 國際經營學科講義室 609號

「日本學界 學會運營體系 改善 方向」 司會：權赫仁(副會長・光雲大)

* 10:40~11:40 第1部 學術發表會 CapstonDesign專用實習室 603號

* 11:40~13:00 晝食

* 13:00~15:00 第2部 學術發表會 CapstonDesign專用實習室 612號

* 15:00~18:00 文學散步 漢拿樹木園

* 18:00~20:00 Reception 司會：片龍雨(總務理事・全州大)

<言語> 第1部 発表 言語・教育

座長：方允炯(水原大)

時間	発表者	発表題目	司会者
10:40 ~11:10	朴江訓 (仁荷大)	韓日両言語における否定と呼応する副詞の文法化 —「言語接触」の観点から—	金殷模 (全北大)
11:10 ~11:40	宋洙珍 (仁荷大)	「わけだ」の翻訳の在り方について	張蕙先 (鮮文大)

<言語> 第2部 発表

座長：井口有子(仁荷大)

時間	発表者	発表題目	司会者
13:00 ~13:30	林禎映 (全南大)	明治・大正期資料の文体差による評価副詞類の 使用実態	朴英淑 (水原科學大)
13:30 ~14:00	崔鉉弼 (韓国外大)	打ちことばにおける長音符の使用意図について —日本語母語話者を対象とした調査から—	孫榮奭 (濟州大)
14:00 ~14:30	大久保雅子 (早稲田大)	韓国語母語話者における無声・有声破裂音の習得 —e-learning教材を使用した聴取練習から—	金義泳 (ハンバツ大)
14:30 ~15:00	樋口謙一郎 (椛山女学園大)	手記研究の可能性と課題：望月カズを事例として	井口有子 (仁荷大)

<文化> 第1部 発表 文化・文学

座長: (権赫仁:光雲大)

時間	発表者	発表題目	司会者
10:40 ~11:10	崔泰和 (群山大)	いわゆる人情読本について	李忠濬 (釜山外大)
11:10 ~11:40	片龍雨 (全州大)	日本近世文学の韓国語訳の現状と問題	朴熙永 (ハンパッド大)

<文化> 第2部 発表

座長:(金孝順:高麗大)

時間	発表者	発表題目	司会者
13:00 ~13:30	金孝順 (高麗大學グロー バル日本研究院)	明治時代の文学における結核表象 -森鷗外の「仮面」を中心に-	片龍雨 (全州大)
13:30 ~14:00	申鉉泰 (祥明大)	江戸川乱歩の初期考察 -初期4作品の特徴-	金靜希 (嘉泉大)
14:00 ~14:30	李佳眩 (高麗大)	東アジア文学における <老い>表象 -三島由紀夫を中心に-	崔泰和 (群山大)
14:30 ~15:00	趙柱喜 (長安大)	村上春樹文学に投影された戦争の記憶	李忠濬 (釜山外大)

주소/연락처

- 제주특별자치도 제주시 한라대학로 38 064-741-7575

대중교통 이용시

- 버스 270번, 320번, 331번, 336번, 365번, 366번(평일), 367번(평일), 368번, 369번, 451번, 452번, 471번, 472번, 473번, 3003번,(심야) 3004번(심야), 3005번(심야), 3006번(심야), 3008번(심야)이용 제주한라대학교에서 하차

자가용 이용시

- 제주국제공항에서 서귀포방면으로 10분정도의 거리에 위치하고 있으며 시내와 학교간 스쿨버스를 운행중입니다.

